

# 地域の輪がひろがりますように



コミスク活動の楽しさを感じながら地域の絆を深め、誰もが安心して暮らせるまちへ

問い合わせ 社会教育推進課 ☎38-2091



## 人がつながり誰もが輝くまちへ

コミスク連絡協議会会長(令和7年度)・浜風コミスク会長 守上 三奈子 さん

地域と学校をつなぐコミスク。その中心で日々精力的に活動されている会長の守上さんに、活動の楽しさや大切にしている想い、取り組みについてお話を伺いました。



### 地域みんなが集まる

#### あたたかな学びの場「コミスク」

芦屋市のコミュニティ・スクール(通称コミスク)は、小学校などを拠点に、地域の人たちが集い、スポーツや文化、レクリエーションなどを楽しむ場所です。学校・地域・家庭がゆるやかにつながりながら、地域の中で学び合い、支え合うことを大切にしています。昭和53年に三条コミスクが開設され、昭和61年には市内9つの小学校区にコミスクが設立されました。地域の人たちの手で育てられてきた取り組みで、各コミスクで構成団体が違ったり、それぞれがコミスクだよりを発行したりするなど、地域ごとに特色があることが大きな特徴です。こどもから高齢者まで、世代を超えて交流できる場であることは、どのコミスクにも共通しています。

### 子ども会づくりから始まった

#### 地域とのご縁

私がコミスクに関わるようになったのは、地域で子ども会を立ち上げたことがきっかけでした。当時のコミスク会長に子ども会としてコミスクに登録するよう説得され、活動に参加するようになりました。こどもがまだ小学校に入る前から関わる中で、「学校は、地域みんなの場所なんだ」と感じるようになり、少しずつお手伝いの範囲も広がっていきました。気がつけば、「もっとこうしたら楽しくなるかも」「こんな場があったらいいな」と思うようになり、今は会長として活動しています。

### こどもも大人も育ち合う

#### 世代をつなぐ場所

コミスクのいちばんの魅力は、地域の人たちが自ら学び、教え合い、支え合うところです。こどもたちにとっては、年齢の違う人と関わることで、学校とは少し違った経験ができます。たとえばサッカー一部では、年上の上手な「憧れの近所のお兄ちゃん」ができて、夢中でボールを追いかけるこどもたちの姿が見られます。最近は一入っ子も増えていますが、コミスクでは地域の中に兄弟や姉妹のような存在ができ、こどもたちの成長にとって良い影響があるのではと思います。コミスクを通して、地域全体と一緒に成長していく、そんなところも大きな魅力です。

### もしもの時にも支え合える

#### 顔の見える関係

防災活動に力を入れているコミスクも多くあります。活動によってできたつながりが、いざという時にとっても心強いものになります。阪神・淡路大震災では、コミスクの方がいち早く浜風小学校の鍵を開けたという話もあります。近くに住んでいる方がコミスクで学校をよく使っていたからこそ、すぐに対応できたのだと思います。この活動を続けてきて、やはり「共に学ぶ」ということが、地域の絆を強くして地域の安心につながっていると感じます。

### 笑顔が広がる瞬間が何よりの励み

浜風コミスクでは、「どんど焼き」など、地域の皆さんが参加できる行事を行っています。大きな火柱が上がると、こどもたちの歓声が響き、「やってよかったな」と毎年感じます。参加者が少なかった年には、「どうしたらもっと来てもらえるかな」と関係者みんな改善することにやりがいを感じています。活動を通じて地域全体で顔の見える関係ができていくのはうれしいですね。まちで顔を合わせると自然に声をかけ合えるようになったり、昔コミスクで活動していたこどもが大人になって、今度はコーチとして戻ってきてくれたりすることもあります。「守上さん、今もコミスク続けてくれていてうれしいです!」と言われたときは、本当に続けてきてよかったと心から思いました。

### だれでもいつからでも参加できます

コミスクは、こどもから高齢者まで、だれでも気軽に参加できる場所です。浜風コミスクでは、高齢者のスポーツ活動も盛んで、クラブ活動への参加や指導したい方、行事ボランティアをしたい方など、関わり方はいろいろあります。少子高齢化や災害の激甚化など、社会が変わる中で、コミスクも少しずつ形を変えながら歩んでいます。部員や地域の人たちが「何を望んでいるか?地域にあった活動とはどんなものか?」を考え続けながら活動しています。ぜひ新しい力を貸していただき一緒に芦屋のコミスクをつくりませんか。気軽にお問い合わせください!

## コミスク連絡協議会

各コミスクの代表者と教育委員会事務局で構成され、コミスク間の情報交換や、市民参加によるまちづくりを考える拠点となっています。運営委員会は年4回程度開催され、各コミスク間の連絡調整や「コミスク活動展」「コミスク研修会」などを開催しています。



平成22年度には、市民文化・地域社会の発展に寄与したとして市民文化賞を受賞しました。

## 芦屋のコミスク活動に参加希望の方は

社会教育推進課(市役所北館4階)

☎38-2091/FAX38-2166



原則として、各コミスク内の所属区域(町名)にお住まいの方が、対象になります。